

2001年度2学期中間考査 現代史 問題(抄)

2001.10.30実施

4.文中の[]内に適語をいれよ。また下線部についての設問に答えよ。

西アジアのパレスティナは[1]教徒の[2]人が多く住んでいた。ところが、約2000年前ごろにこの地に住んでいた人々の子孫であるとする ①[3]人が、「この地に自分たちの国を作りたい」と移住するようになり、第二次大戦後、ここに[4]を建国した。これに反発した人々は戦争を挑んだが敗れ、この地に住んでいた人々は[5]となっていた。こののちも、何度も戦争が発生、飛行機のハイジャック事件など日本人ゲリラもかかわる事件がつづいた。こうしたなかでアメリカが中心となって仲裁し、いったんは合意が成立、ガザやラマラなどに[6]が生まれた。しかしこのプロセスは進まず、パレスティナ人たちは連日、②投石などによる抵抗を繰り返し、③自爆テロも頻発した。イスラエル側も無差別ともいえる報復行為をくり返すなど事態は泥沼化の状況となっている。こうしたなか、パレスティナ側は、④アメリカが常にイスラエル側に立って行動してきたと強い反発をもっている。

(設問)

- ①このような考え方を何というか。
- ②こうしたパレスティナ人による抵抗運動をなんというか。
- ③なぜかれらはこのような行動が可能なのか。イスラム教の教義にかかわって簡潔に説明せよ。
- ④具体的にはどのような行動を指すのか、例を挙げよ。

5. [] にいれるべき適語を語群より選び記号で答えよ。また下線部についての問に答えよ。

1979年、①アフガニスタンへの[1]軍侵攻にたいし、各地で反政府[2]組織が生まれ、この国と世界各地で激しく対立していた[3]など西側諸国や隣国の[4]や[5]などが支援、他のイスラム圏からも義勇兵が参戦した。こうした義勇兵の中に②オサマ=ビン=ラディン氏がいた。

1989年[1]はこの地から撤退、ゲリラ組織による連合政権が成立したが、93年主導権争いからふたたび内戦となった。こうしたなかアフガン難民出身者たちが組織した[6]という ③イスラム原理主義の立場に立つ新興武装組織が急速に力をのばし、④アフガニスタンの国土の大半を支配、彼らの信仰にもとづく特異な政策を実行した。彼らの急速な勢力拡大の背景には隣国[4]の支援があるともいわれている。

(ア)ゲリラ (イ)イラン (ウ)イラク (エ)パキスタン (オ)ソ連 (カ)アメリカ
(キ)タリバーン (ク)ハマス (ケ)アルカイダ

①この事態に抗議してアメリカや日本など西側諸国の一部がおこなった行動は何か。

②この人物にかかわって記した以下の問題の()内に適語をいれよ。

オサマ=ビン=ラディン氏は[A]の大富豪の家に生まれ、アフガニスタン内戦に義勇軍として参加した。しかし湾岸戦争の結果、聖地[B]などがあるサウジアラビアにアメリカ軍が駐留したことをきっかけに反米感情を強め、イスラム過激派組織[C]を結成した。1993年のニューヨーク[D]爆破事件、1996年米軍施設攻撃事件、1998年のケニアとタンザニア[7]爆破事件、2000年の

[E]でのアメリカフリゲート艦への海上テロなどの事件へのかれの関与が疑われている。

(ア)アメリカ大使館 (イ)貿易センタービル (ウ)メッカ (エ)イエルサレム (オ)サウジアラビア
(カ)イエメン(キ)アルカイダ (ク)ハマス (ケ)タリバーン

③(1)イスラム原理主義とはどのような考え方か、またなぜ彼らがアメリカを敵視するのか説明せよ。

(2)イスラム原理主義がイスラム世界に広がっている理由について記せ。

④この組織によって行われた特異な政策の例を上げよ。

6. 以下の問に答えよ

(1) 湾岸戦争について説明せよ。